

ビジネス+IT 2018年2月25日(日)掲載 (運営:ソフトバンクグループSBクリエイティブ)

ソフトバンクグループの  
SBクリエイティブが運営する

# ビジネス+IT

ITと経営の融合でビジネスの課題を解決

トップページ > 業界・規模別 > 政府・官公庁・学校教育IT > 「キッズの英語教室」に続々と新規参入のワケ > 2

関連ジャンル 政府・官公庁・学校教育IT 新規参入情報  
Twitter Facebook Pocket LINE

2018年02月25日  
小学校の「英語」が変わる  
「キッズの英語教室」に続々と新規参入のワケ (2/2)

## 英会話スクールや教育産業は営業基盤を強化

教室型の英語学習の大手と言えば「ECC外語学院」「ベルリッツ」「イオン」(NOVA)「Gaba」「COCO塾」などがよく知られている。それぞれ小学生以下対象の「ECCジュニア」「ベルリッツ・キッズ」「イオンキッズ」「NOVAバイリンガルキッズ」「Gaba Kids」「COCO塾ジュニア」というスクールブランドがあり、2020年度に向けてテレビCMに力を入れるなど、営業基盤の強化を急いでいる。

教育産業の大手もしたたかに競争を伴う。ベネッセコーポレーションは2018年4月に「Benesseこども英語教室」と「こども英会話のミネルヴァ」を統合させ「Be Studio」にリニューアルする。「進研ゼミ小学講座」にも未就学児の「こどもやれんじ」にも英語がラインナップされており、教室型でも通信教育でもキッズ市場をどん欲に取り込む構えだ。



ベネッセが4月にスタートする「Be Studio」のホームページ

学習も「学研教室」の英語コースと自宅学習の子ども向けオンライン英会話「TalkingTime」を揃えている。日本公文教育研究会は「KUMON教室」で幼児、小学生向けの英語カリキュラムを整備した。家庭教師のトライグループには個別指導型の英会話教室「トライ式英会話」があり、そこに幼児や小学生のコースもある。

なお、早期教育で「音楽大園ニッポン」に貢献した「ヤマハ音楽教室」「カワイ音楽教室」も、そのノウハウを活かしたキッズ向け「ヤマハ英語教室」「カワイ英語教室」を展開している。ヤマハ英語教室は1986年にスタートし、32年の実績がある。

神奈川県が地盤の不動産業、三春情報センター(ミックグループ)は、やる気スイッチグループHD傘下の拓人こども未来とFC契約を結び、2018年1月に英語で預かる学童保育施設「Kids Duo(キッズデュオ)」を横浜市港南区の港南台駅近くにオープンさせた。3年後までに3カ所に増やす計画だ。

名古屋鉄道は学童保育施設を運営する「名鉄ファミリープラザ」を設立

## 異業種のIT企業も不動産も鉄株も新規参入

そうした「本業組」の芽城に異変に割って入ろうとしているのが、教育産業にも英語にも縁が薄かった「異業種組」である。

通信大手のKDDIは、ルーツ企業のKDDが国際電話会社で、2017年3月まで電話通訳のサービスを提供するなど英語と深い縁があったが、2017年11月、英会話教室の大手イオンHDの全株式の買収を発表した。

イオン(AEON)は「イオンキッズ」と別にキッズ向け英会話教室「アミティ」も運営している。KDDIは外国語教育を「国内で成長が期待される市場」と位置づけ、「小学校における英語教科化」を、外国語学習ニーズの高まりが想定される理由の筆頭に挙げている。

2010年に「英語の社内公用語化」を打ち出し話題になった楽天は、2017年4月に英語教育事業「Rakuten Super English」に参入し、10月にキッズ向けの英会話スクール「Rakuten Super English ジュニア」第1号を東京・自由が丘にオープンさせた。

キッズ向けを大人向けに先んじて開設したのは、小学校での英語教科化でニーズが高まる想定したから。三木谷浩史会長兼社長は2014年に政府の「英語教育の在り方に関する有識者会議」のメンバーを務め、英語の早期教育の重要性を盛んに強調していた。

小学生のアフタースクールの学習は、英語に触れるよい機会。朝日新聞社は2018年4月、学童保育施設「ASAHI KIDS. アフタースクール」第1号「港北綱島校」を横浜市港北区に開業するが、やる気スイッチグループHDのキッズ向け英会話スクール「Win Be」を併設する。ネイティブ講師とバイリンガル講師の2人講師体制が売り物という。

神奈川県が地盤の不動産業、三春情報センター(ミックグループ)は、やる気スイッチグループHD傘下の拓人こども未来とFC契約を結び、2018年1月に英語で預かる学童保育施設「Kids Duo(キッズデュオ)」を横浜市港南区の港南台駅近くにオープンさせた。3年後までに3カ所に増やす計画だ。



(クリックで拡大)  
Kids Duo 港南台  
(出典:三春情報センター報道発表)

名古屋鉄道は学童保育施設を運営する「名鉄ファミリープラザ」を設立し、2017年12月に1カ所目の施設「TELACO(テラコ)一社校」を名古屋市名東区に開設した。講師は全員外国人という子ども向け英語教室を設け、今後は当該路線中心に展開していくという。



(クリックで拡大)  
Kids Duo 港南台  
(出典:三春情報センター報道発表)

2月23日にオープンした英語で預かる学童保育「Kids Duo 港南台」は、オープン後よりたくさんのお客様からお問い合わせをいただいております。子どもの早期英語教育への関心の高さが感じられます。本件が、ビジネス+ITに掲載されました。

